

クルーズ船社の主な感染予防対策

1 乗船条件（以下に該当するお客様は乗船できない）

- ・ 乗船日14日以内に海外渡航歴のあるお客様
- ・ 乗船日14日以内に発熱37.5度以上，咳，倦怠感，味覚嗅覚の異常等あるお客様
- ・ 乗船当日の乗船受付で実施する検温で，発熱37.5度以上あるお客様
- ・ 事前PCR検査を実施し，「高リスク」もしくは「再検査」と判定されたお客様

2 乗船受付時

- ・ 必ずマスク着用
- ・ 受付時間の指定（ソーシャルディスタンス確保のため，部屋ごとで時間指定）
- ・ 「感染症に関する質問票」の提出及び「非接触型検温」実施
→ 37度以上で腋下検温（37.5度以上で，同室及び同行者も含め乗船不可）
- ・ 身分証（免許証等）による本人確認

3 船内における衛生対応

- ・ 船内各所に手指消毒アルコール及びサーマルカメラ（体温測定）の設置
- ・ レストラン（夕食時）及びショー鑑賞時は，部屋ごとで時間帯を変えて座席指定
- ・ レストラン，ショップ等の入口では，ソーシャルディスタンス確保のため足元表示
- ・ パーティション，アクリル板等の設置
- ・ 印刷物の一部撤去（紙の受け渡しを回避するため，QRコードの読み取りで対応）
- ・ 使用済みマスクやゴミは，専用の袋に入れて回収

4 乗組員

- ・ 全員PCR検査の実施のほか，渡航歴や健康状態を確認
- ・ マスク着用のほか，必要に応じてフェイスシールドも使用
- ・ 当面の間は個室を利用，寄港地での下船はなし

【参考】

1 国土交通省監修ガイドライン

- ・ 外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン（船舶）
http://www.jopa.or.jp/document/guidelines-prevention_of_covid19_2.pdf
- ・ クルーズ船が寄港する旅客ターミナル等における感染拡大予防ガイドライン（港湾）
<https://www.phaj.or.jp/guideline/pdf/guideline20201023.pdf>

2 郵船クルーズ(株)

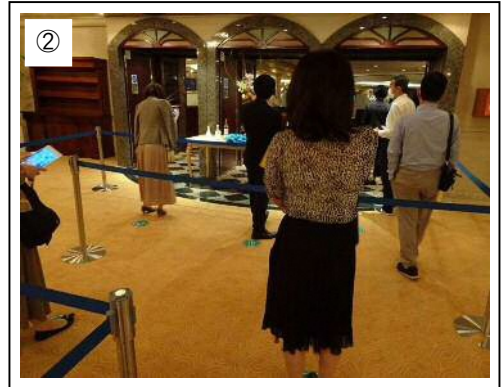
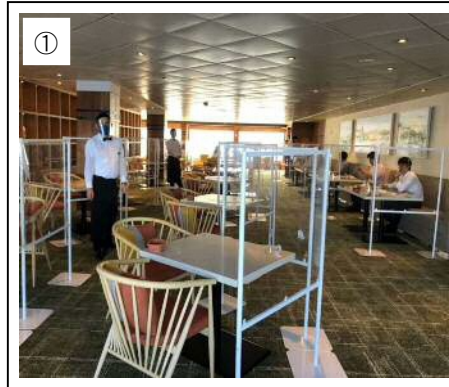
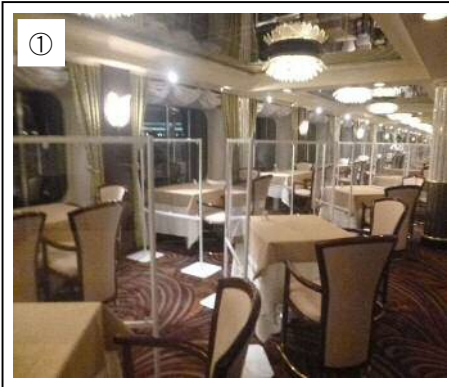
- ・ 飛鳥Ⅱ 新型コロナウイルス感染症対策について
https://www.asukacruise.co.jp/coronavirus_information/
- ・ 飛鳥Ⅱ 感染症予防対策VTR（YouTube）
https://www.youtube.com/watch?v=KCJ_Nd9m1Sg&feature=youtu.be

2 船内での衛生対応②（船内感染を発生させない）



鹿児島県
Kagoshima Prefecture

- ① 食事・飲料を提供する施設で提供スタイルの変更
 - ・ 夕食は部屋ごとの時間指定で、座席も事前指定
 - ・ テーブル毎にパーテーションの設置、同室者以外は別テーブル
- ② 施設入口でのソーシャルディスタンス
 - ・ レストラン、ショップ等の入口に、立ち位置の足元マーキング
- ③ 劇場、映画館でのソーシャルディスタンス
 - ・ ショー鑑賞時は、部屋ごとの時間指定及び座席指定
 - ・ 映画館は、隣席に座れないよう、間隔を空ける措置



2 船内での衛生対応③（船内感染を発生させない）



鹿児島県
Kagoshima Prefecture

- ① レセプション（フロント）での感染症対策
 - ・ 飛沫防止板の設置、拭き取り消毒の実施
- ② クルー（乗組員）の感染症対策
 - ・ 事前PCR検査の実施、渡航歴・接触歴・健康状態の確認
 - ・ マスクの着用、必要に応じてフェイスシールドも使用
 - ・ 当面の間、クルーも個室を利用 ※寄港地では上陸なし
- ③ ペーパーレスを推奨（紙の受け渡しを回避 → QRコード）
- ④ 使用済みのマスクやゴミなどは、専用の袋で回収

